

# 補章

## 1. 民保とかんぽ生命に対する加入意識

ここでは、かんぽ生命に対する消費者の意識を民保との対比から捉えている。

「民保とかんぽ生命に対する加入意識」については、以下の事項を回答者に説明した上で質問を行った。

### <かんぽ生命について> (前提)

- ・平成19年10月にかんぽ生命は民営化・株式会社化されました。
- ・平成27年11月には株式上場を果たしたものの、かんぽ生命の株式は、現時点（平成31年4月）においても日本郵政を通じて政府が大半を保有しています。
- ・従来の郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「10年以内に完全売却する」旨が記載されていましたが、平成24年5月公布の改正郵政民営化法では、政府はかんぽ生命の株式につき「できる限り早期に処分する」旨の記載に改正されております。

### (1) 民保とかんぽ生命に対する加入意向

はじめに、民保とかんぽ生命それぞれに対する加入意向の程度を捉えるために、以下のように尋ねた。

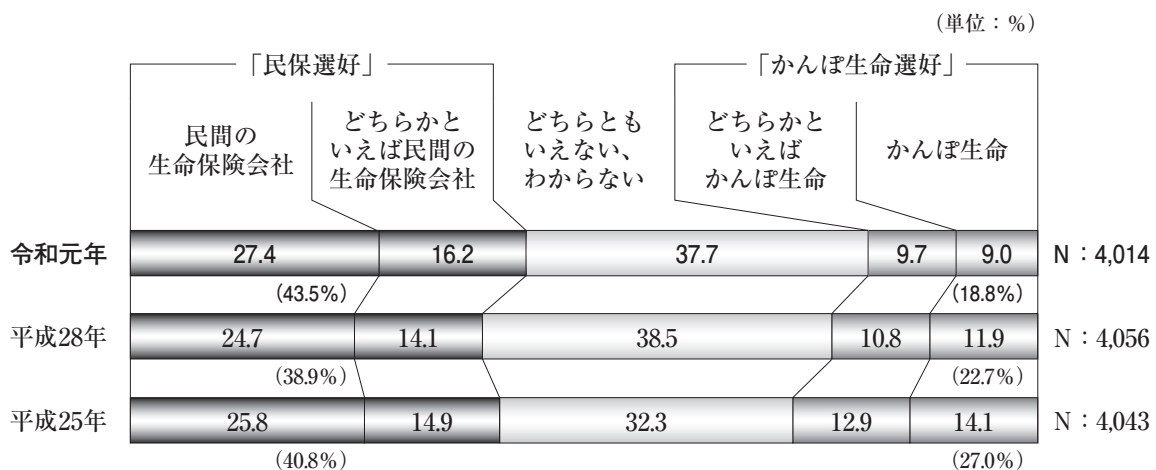
仮に民間の生命保険会社か、かんぽ生命から加入されるとしたら、どちらから加入したいとお考えですか。この中から1つだけお答えください。

- (ア) 民間の生命保険会社
- (イ) どちらかといえば民間の生命保険会社
- (ウ) どちらかといえばかんぽ生命
- (エ) かんぽ生命
- (オ) どちらともいえない  
わからない

その結果、「民保選好」が43.5%と「かんぽ生命選好」の18.8%を上回っている。

時系列でみると、「かんぽ生命選好」は平成25年以降減少している。(図表補-1)

〈図表補-1〉 民保とかんぽ生命に対する加入意向



性別にみると、「民保選好」は男性（46.0%）が女性（41.6%）を4.4ポイント上回り、「かんぽ生命選好」は女性（21.0%）が男性（15.9%）を5.1ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、「民保選好」は男女とも30～40歳代で高く、「かんぽ生命選好」は男性60歳代、女性50～60歳代で高くなっている。（図表補－2）

〈図表補－2〉 民保とかんぽ生命に対する加入意向〔性・年齢別〕

（単位：％）

	N	民間の生命 保険会社	どちらかとい えば民間の 生命保険会社	民保選好	どちらとも いえない、 わからない	かんぽ生命 選好	どちらかとい えば かんぽ生命	かんぽ生命
男 性	1,765	29.8	16.2	46.0	38.1	15.9	8.0	7.9
20歳代	205	20.0▲	19.5	39.5▲	49.8	10.7▲	8.8	2.0▲
30歳代	296	34.1	18.9	53.0	35.1	11.8▲	7.8	4.1▲
40歳代	422	31.5	20.1	51.7	34.1	14.2	6.9	7.3
50歳代	389	32.9	14.7	47.6	36.0	16.5	7.7	8.7
60歳代	410	27.8	11.2▲	39.0▲	37.3	23.7	9.3	14.4
女 性	2,249	25.4	16.1	41.6	37.4	21.0	11.1	9.9
20歳代	197	18.8▲	21.8	40.6	47.7	11.7▲	7.1	4.6▲
30歳代	383	31.1	21.9	53.0	33.9	13.1▲	7.8▲	5.2▲
40歳代	526	27.0	20.7	47.7	34.6	17.7▲	10.5	7.2▲
50歳代	511	24.7	12.5▲	37.2▲	36.6	26.2	13.5	12.7
60歳代	593	24.1	10.3▲	34.4▲	37.3	28.3	13.2	15.2

## (2) 民保とかんぽ生命に対する選好理由

民保とかんぽ生命のいずれかを選好する層に、選好する理由を以下のように尋ねた。

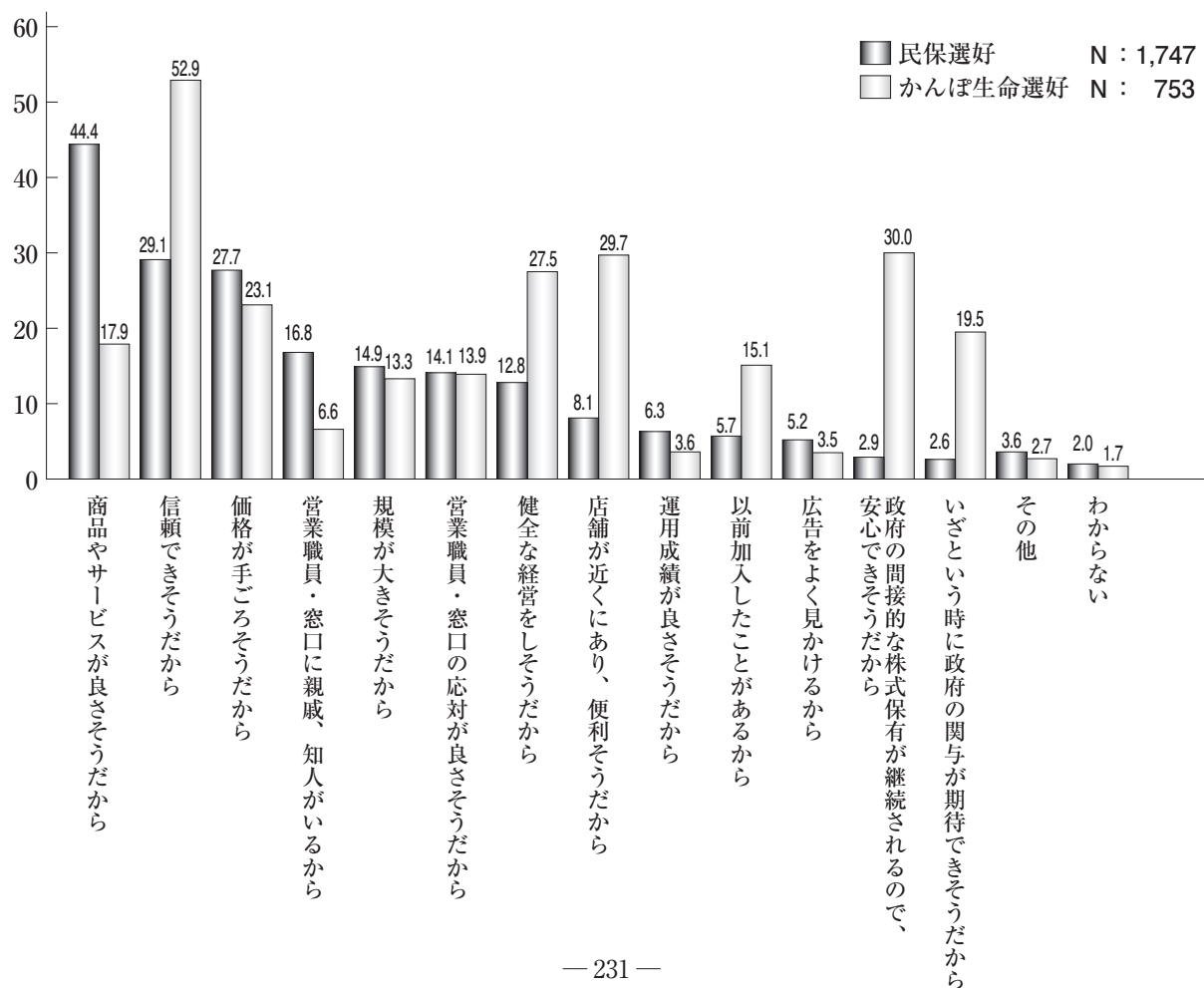
あなたがそう思った理由はどのようなことからですか。この中からいくつでもお答えください。

- (ア) 商品やサービスが良さそうだと思うから
- (イ) 価格が手ごろそうだと思うから
- (ウ) 信頼できそうだと思うから
- (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思うから
- (オ) 営業職員・窓口で親戚、知人がいるから
- (カ) 健全な経営をしそうだと思うから
- (キ) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思うから
- (ク) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思うから
- (ケ) 規模が大きそうだと思うから
- (コ) 店舗が近くにあり、便利そうだと思うから
- (サ) 広告をよく見かけるから
- (シ) 以前（簡易保険等に）加入したことがあるから
- (ス) 運用成績が良さそうだと思うから
- (セ) その他  
わからない

その結果、民保選好層では、「商品やサービスが良さそうだから」が44.4%と最も高く、次いで「信頼できそうだから」(29.1%)、「価格が手ごろそうだから」(27.7%)と続いている。一方、かんぽ生命選好層では「信頼できそうだから」が52.9%と最も高く、次いで「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから」(30.0%)、「店舗が近くにあり、便利そうだから」(29.7%)の順となっている。(図表補-3)

〈図表補-3〉 民保とかんぽ生命に対する選好理由

(複数回答, 単位: %)



民保選好者について性別にみると、女性で「営業職員・窓口で親戚、知人がいるから」が19.3%と男性（13.9%）を5.4ポイント上回っている。

性・年齢別にみると、女性20歳代で「信頼できそうだから」が高く、男性30歳代で「価格が手ごろそうだから」が高くなっている。また、男女とも20歳代で「規模が大きそうだから」、「広告をよく見かけるから」が高くなっている。（図表補－4）

〈図表補－4〉 民保とかんぽ生命に対する選好理由（民保選好者）〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	商品やサービスが良さそうだから	信頼できそうだから	価格が手ごろそうだから	営業職員・窓口で親戚、知人がいるから	規模が大きそうだから	営業職員・窓口の対応が良さそうだから	健全な経営をしそうだから	店舗が近くにあり、便利そうだから	運用成績が良さそうだから	以前加入したことがあるから	広告をよく見かけるから	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心してそうだから	いざという時に政府の関与が期待できそうだから	その他	わからない
男性	812	46.4	30.0	26.2	13.9	15.4	14.9	13.7	7.9	7.4	6.3	4.6	3.0	2.3	3.4	2.0
20歳代	81	46.9	27.2	34.6	12.3	25.9	11.1	14.8	11.1	8.6	3.7	9.9	3.7	2.5	3.7	2.5
30歳代	157	43.9	31.8	33.1	14.6	17.2	8.9▲	15.9	9.6	8.9	3.2	5.1	3.2	1.3	2.5	1.3
40歳代	218	50.5	29.8	25.7	11.0	14.7	15.1	9.6▲	7.8	7.3	5.0	3.7	2.8	3.7	4.1	2.8
50歳代	185	47.0	29.7	24.9	15.7	12.4	15.7	15.7	7.6	5.4	9.2	2.2	4.3	2.2	2.7	2.2
60歳代	160	43.8	28.1	18.1▲	16.9	12.5	21.3	13.1	5.6	8.1	9.4	5.6	1.3	1.9	4.4	1.3
女性	935	42.7	28.3	29.0	19.3	14.4	13.5	12.0	8.2	5.3	5.1	5.7	2.9	2.8	3.7	2.0
20歳代	80	41.3	40.0	22.5	17.5	22.5	8.8	7.5	10.0	2.5	2.5	15.0	5.0	6.3	2.5	1.3
30歳代	203	47.3	30.5	33.0	17.7	17.2	12.3	10.3	11.3	7.4	3.0	5.4	3.4	2.0	3.0	2.0
40歳代	251	47.4	23.1▲	29.1	17.5	16.7	11.6	11.2	8.4	6.0	5.6	6.4	1.2	3.2	2.8	2.4
50歳代	190	41.6	26.8	26.8	18.4	8.9▲	16.8	11.6	4.7▲	4.2	7.4	2.1▲	3.7	2.6	6.8	1.6
60歳代	204	32.8▲	29.9	28.4	25.0	10.8	14.7	16.7	7.8	4.9	5.9	3.9	2.9	2.0	3.4	2.5

かんぽ生命選好者について性別にみると、女性で「営業職員・窓口の対応が良さそうだから」が16.1%と男性（10.3%）を5.8ポイント、「店舗が近くにあり、便利そうだから」が34.3%で男性（22.1%）を12.2ポイント、「以前加入したことがあるから」が19.3%で男性（8.2%）を11.1ポイント、それぞれ上回っている。

性・年齢別にみると、男性40歳代で「商品やサービスが良さそうだから」、「価格が手ごろそうだから」、「運用成績が良さそうだから」、「いざという時に政府の関与が期待できそうだから」が、男性30歳代で「営業職員・窓口の対応が良さそうだから」がそれぞれ高くなっている。このほか男性30歳代、女性20歳代では「広告をよく見かけるから」が高くなっている。（図表補-5）

〈図表補-5〉 民保とかんぽ生命に対する選好理由（かんぽ生命選好者）〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	商品やサービスが良さそうだから	信頼できそうだから	価格が手ごろそうだから	営業職員・窓口にいるから	規模が大きそうだから	営業職員・窓口の対応が良さそうだから	健全な経営をしそうだから	店舗が近くにあり、便利そうだから	運用成績が良さそうだから	以前加入したことがあるから	広告をよく見かけるから	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだから	いざという時に政府の関与が期待できそうだから	その他	わからない
男性	281	18.5	48.8	22.4	6.4	13.2	10.3	26.0	22.1	4.6	8.2	4.6	33.1	22.1	3.2	1.8
20歳代	22	9.1	54.5	9.1	13.6	4.5	0.0	27.3	9.1	0.0	4.5	9.1	31.8	13.6	0.0	4.5
30歳代	35	25.7	54.3	31.4	5.7	20.0	20.0	37.1	22.9	8.6	2.9	14.3	31.4	25.7	2.9	0.0
40歳代	60	30.0	55.0	33.3	8.3	15.0	11.7	26.7	25.0	10.0	11.7	3.3	33.3	31.7	1.7	0.0
50歳代	64	20.3	43.8	28.1	4.7	14.1	15.6	21.9	23.4	3.1	9.4	3.1	28.1	23.4	6.3	1.6
60歳代	97	10.3▲	45.4	12.4▲	5.2	11.3	5.2▲	24.7	20.6	2.1	8.2	2.1	38.1	16.5	3.1	3.1
女性	472	17.6	55.3	23.5	6.8	13.3	16.1	28.4	34.3	3.0	19.3	2.8	28.2	18.0	2.3	1.7
20歳代	23	17.4	52.2	8.7	4.3	8.7	13.0	17.4	34.8	4.3	13.0	13.0	13.0	8.7	4.3	4.3
30歳代	50	22.0	66.0	24.0	10.0	14.0	18.0	38.0	24.0	4.0	14.0	4.0	24.0	12.0	0.0	4.0
40歳代	93	16.1	59.1	23.7	9.7	11.8	14.0	36.6	34.4	5.4	14.0	2.2	31.2	23.7	3.2	2.2
50歳代	134	18.7	50.7	25.4	3.7	11.9	14.2	27.6	38.1	2.2	23.1	0.7	31.3	22.4	2.2	0.7
60歳代	168	16.1	55.4	24.4	7.1	15.5	19.0	23.8	35.1	1.8	22.0	2.4	27.4	14.3	2.4	1.2

### (3) 民保とかんぽ生命に対するイメージ

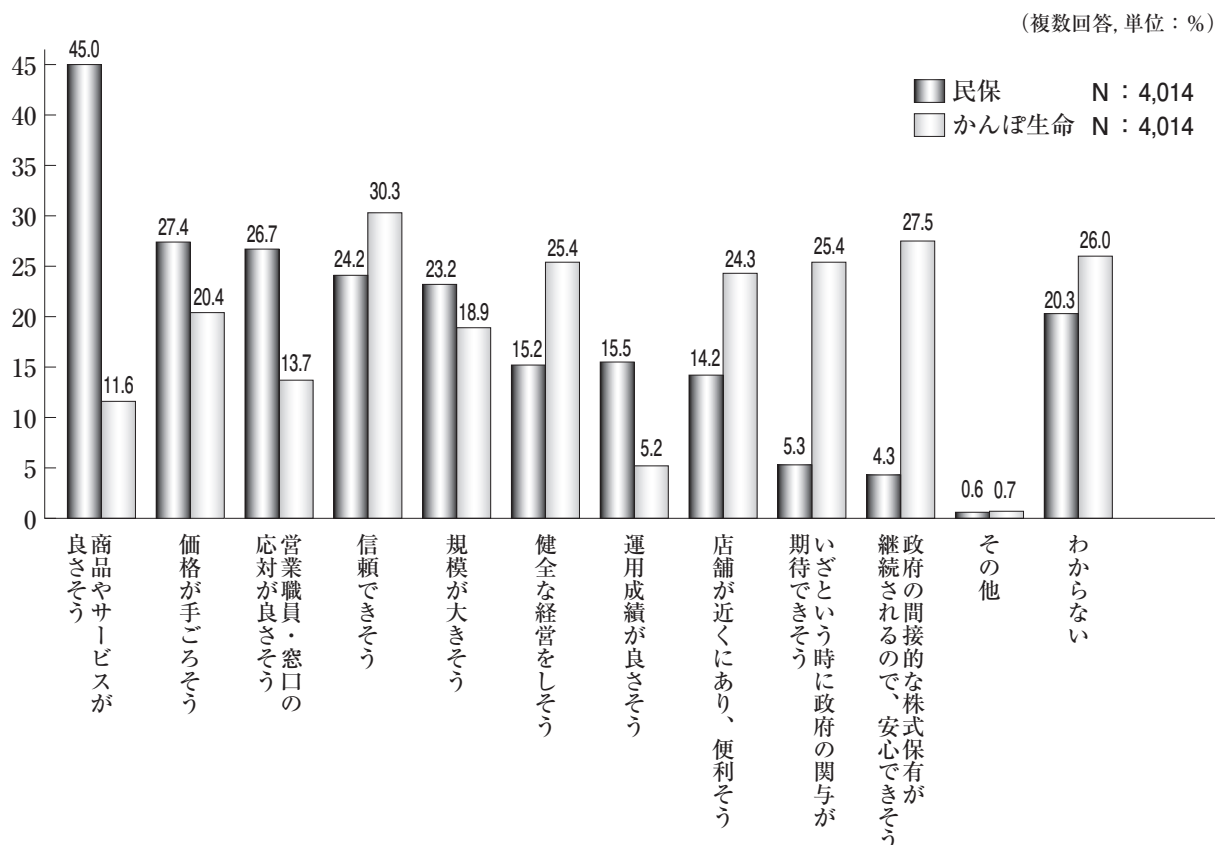
民保とかんぽ生命のそれぞれについてどのようなイメージをもっているかを捉えるため、以下のよう  
に尋ねた。

あなたは民間の生命保険会社とかんぽ生命についてそれぞれどのように思っていますか。この中からあてはまるものをいくつでもお答えください。

- (1) 民間の生命保険会社
- (2) かんぽ生命
  - (ア) 商品やサービスが良さそうだと思う
  - (イ) 価格が手ごろそうだと思う
  - (ウ) 信頼できそうだと思う
  - (エ) 営業職員・窓口の対応が良さそうだと思う
  - (オ) 健全な経営をしそうだと思う
  - (カ) 政府による間接的な株式保有が継続されるので、安心できそうだと思う
  - (キ) いざという時に政府の関与が期待できそうだと思う
  - (ク) 規模が大きそうだと思う
  - (ケ) 店舗が近くにあり、便利そうだと思う
  - (コ) 運用成績が良さそうだと思う
  - (サ) その他  
わからない

その結果、民保に対するイメージでは「商品やサービスが良さそう」が45.0%と最も高く、次いで「価格が手ごろそう」(27.4%)、「営業職員・窓口の対応が良さそう」(26.7%)、「信頼できそう」(24.2%)の順となっている。一方、かんぽ生命に対するイメージでは、「信頼できそう」が30.3%と最も高く、次いで「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」(27.5%)、「いざという時に政府の関与が期待できそう」、「健全な経営をしそう」(いずれも25.4%)の順となっている。(図表補-6)

〈図表補-6〉 民保とかんぽ生命に対するイメージ



民保のイメージを性別にみると、女性で「規模が大きそう」が25.1%と男性（20.8%）に比べ4.3ポイント高くなっている。

性・年齢別では、「商品やサービスが良さそう」は男女とも40歳代で高く、「店舗が近くにあり、便利そう」が男女とも20～30歳代で高くなっている。また、男性20～30歳代、女性30～40歳代では「価格が手ごろそう」が、男性20歳代、女性40歳代では「規模が大きそう」が高くなっている。（図表補－7）

〈図表補－7〉 民保のイメージ〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	商品やサービスが良さそう	価格が手ごろそう	営業職員・窓口の対応が良さそう	信頼できそう	規模が大きそう	健全な経営をしそう	運用成績が良さそう	店舗が近くにあり、便利そう	いざという時に政府の関与が期待できそう	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう	その他	わからない
男性	1,765	45.9	26.4	27.4	24.2	20.8	14.8	16.3	13.7	5.5	3.9	0.9	21.5
20歳代	205	46.3	32.7	22.9	22.4	26.3	10.7	14.1	24.4	5.4	7.3	0.5	25.4
30歳代	296	49.0	35.1	28.4	27.4	24.0	18.6	19.9	17.9	5.4	4.4	0.3	16.6▲
40歳代	422	54.7	27.0	33.4	23.2	23.9	16.1	19.2	15.4	5.7	4.3	0.2	14.9▲
50歳代	389	46.8	22.9	25.7	24.4	16.2▲	15.4	16.5	9.0▲	7.2	2.8	0.8	21.3
60歳代	410	37.1▲	22.0▲	26.1	23.9	18.0	12.7	13.4	8.5▲	3.9	2.4	2.4	26.3
女性	2,249	44.3	28.2	26.2	24.2	25.1	15.5	14.9	14.5	5.2	4.6	0.3	19.4
20歳代	197	34.5▲	24.9	24.4	23.9	25.9	14.7	11.7	23.4	8.1	4.6	0.0	25.4
30歳代	383	48.0	37.3	28.2	25.1	27.7	14.4	17.0	21.1	5.0	4.7	0.5	14.4▲
40歳代	526	52.9	32.7	29.3	24.7	28.7	15.4	18.8	13.7	4.8	5.5	0.4	13.1▲
50歳代	511	46.8	25.0	28.4	24.5	25.4	17.0	14.3	10.6▲	4.3	3.9	0.2	16.8
60歳代	593	36.9▲	22.1▲	21.6▲	24.1	21.1▲	15.5	12.0▲	11.0▲	5.7	4.4	0.3	26.3

かんぽ生命のイメージを性別にみると、女性で「営業職員・窓口の対応が良さそう」が15.3%と男性（11.6%）に比べ3.7ポイント、「健全な経営をしそう」が27.2%と男性（23.1%）に比べ4.1ポイント、「店舗が近くにあり、便利そう」が28.9%と男性（18.5%）に比べ10.4ポイント、それぞれ高くなっている。

性・年齢別では、「政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう」が男性40歳代で高くなっており、「いざという時に政府の関与が期待できそう」が男性40歳代、女性40～50歳代で高くなっている。また、「店舗が近くにあり、便利そう」が女性50歳代で高くなっている。このほか女性50歳代では「商品やサービスが良さそう」、「営業職員・窓口の対応が良さそう」、「価格が手ごろそう」、「信頼できそう」が高くなっている。（図表補－8）

〈図表補－8〉 かんぽ生命のイメージ〔性・年齢別〕

（複数回答，単位：％）

	N	商品やサービスが良さそう	価格が手ごろそう	営業職員・窓口の対応が良さそう	信頼できそう	規模が大きそう	健全な経営をしそう	運用成績が良さそう	店舗が近くにあり、便利そう	いざという時に政府の関与が期待できそう	政府の間接的な株式保有が継続されるので、安心できそう	その他	わからない
男性	1,765	10.6	20.0	11.6	28.8	19.4	23.1	4.9	18.5	25.9	27.9	0.7	29.2
20歳代	205	7.8	16.6	15.1	30.2	20.5	27.8	5.4	11.7▲	18.5▲	21.0▲	0.0	34.1
30歳代	296	10.5	22.0	10.8	29.1	23.6	25.7	3.4	17.9	28.4	27.4	1.7	25.0
40歳代	422	14.2	25.1	13.5	32.2	20.6	25.8	5.7	19.9	30.3	33.9	0.2	23.2▲
50歳代	389	9.0	19.3	11.1	26.7	19.0	22.9	4.6	21.6	26.7	27.8	0.8	30.6
60歳代	410	10.0	17.1	9.3	26.8	15.9▲	16.8▲	5.4	18.8	24.9	28.3	1.0	32.2
女性	2,249	12.3	20.8	15.3	31.5	18.5	27.2	5.5	28.9	25.1	27.2	0.6	23.4
20歳代	197	11.2	16.2	13.2	28.9	18.3	19.8▲	4.6	20.3▲	14.2▲	18.8▲	1.0	32.5
30歳代	383	12.0	20.1	14.9	32.1	20.1	30.0	5.5	23.0▲	22.5	23.2	0.8	26.9
40歳代	526	11.4	20.9	16.3	31.2	17.9	30.6	6.5	30.6	29.7	30.0	0.2	18.6▲
50歳代	511	14.9	24.3	18.2	35.6	20.5	28.0	4.9	33.1	29.9	28.0	0.4	17.6▲
60歳代	593	11.1	20.7	13.0	29.2	16.2	24.6	5.2	31.5	22.4	29.7	1.0	25.5



## 2. 公的支援制度に対する意識

### (1) 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方

平成24年から新たな制度となった生命保険料控除制度（遺族保障などの自助努力を支援する「一般生命保険料控除制度」、介護医療保障などの自助努力を支援する「介護医療保険料控除制度」、老後保障の自助努力を支援する「個人年金保険料控除制度」）が仮に拡充された場合、今後の生命保険への加入についてどのように考えているのかを尋ねた。

自助努力による生活保障の充実について、生命保険料控除制度などの公的支援がありますが、こうした支援が拡充された場合、保障の充実（新たに生命保険に加入、現在加入している保険の見直しの検討等）について、どのように考えますか。

- (ア) 追加加入、見直しにより保障を充実させる
- (イ) 保障の充実を検討する
- (ウ) 将来、保障を充実させる際の励みになる
- (エ) 何とも思わない  
わからない

その結果、「保障の充実に影響あり」は53.4%、「何とも思わない」は29.9%となっている。影響の内訳をみると、「保障の充実を検討する」が27.1%、「将来、保障を充実させる際の励みになる」が16.2%、「追加加入、見直しにより保障を充実させる」が10.2%となっている。

前回と比較すると、「保障の充実に影響あり」は2.6ポイント増加している。（図表補－9）

〈図表補－9〉 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方

（単位：％）

	追加加入、見直しにより保障を充実させる	保障の充実を検討する	将来、保障を充実させる際の励みになる	何とも思わない	わからない	
令和元年	10.2	27.1	16.2	29.9	16.7	N : 4,014
	(53.4%)					
平成28年	9.4	26.2	15.3	31.8	17.4	N : 4,056
	(50.8%)					

性別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性（56.7%）が女性（50.9%）に比べ5.8ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「保障の充実に影響あり」は男女とも30～40歳代で高くなっている。（図表補-10）

〈図表補-10〉 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・年齢別〕

（単位：％）

	N	追加加入、見直しにより 保障を充実させる	保障の充実を検討する	将来、保障を充実させる 際の励みになる	保障の充実に影響あり	何とも思わない	わからない
男 性	1,765	10.4	29.7	16.5	56.7	27.6	15.8
20歳代	205	8.8	29.3	18.5	56.6	20.5▲	22.9
30歳代	296	11.8	32.1	21.6	65.5	20.9▲	13.5
40歳代	422	15.6	36.0	19.9	71.6	19.7▲	8.8▲
50歳代	389	10.0	30.3	14.1	54.5	29.3	16.2
60歳代	410	6.1▲	23.2▲	11.2▲	40.5▲	43.7	15.9
女 性	2,249	10.0	24.9	16.0	50.9	31.7	17.4
20歳代	197	13.7	22.8	14.2	50.8	21.8▲	27.4
30歳代	383	17.0	30.5	18.5	66.1	17.5▲	16.4
40歳代	526	11.2	29.8	20.0	61.0	25.7▲	13.3▲
50歳代	511	8.4	25.6	15.5	49.5	38.2	12.3▲
60歳代	593	4.7▲	17.9▲	12.1▲	34.7▲	44.7	20.6

性・本人職業別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性では商工サービス業、公務員、中企業被用者、大企業被用者で、女性では公務員、民間企業被用者で高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保障の充実に影響あり」は男性の300～1,000万円未満の層、女性の300万円以上の層で高くなっている。(図表補-11)

〈図表補-11〉 生命保険料控除制度が拡充された場合の考え方〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

(単位：%)

		N	追加加入、見直しにより保障を充実させる	保障の充実に検討する	将来、保障を充実させる際の励みになる	保障の充実に影響あり	何とも思わない	わからない
男性		1,765	10.4	29.7	16.5	56.7	27.6	15.8
本人職業	自営者	265	9.8	32.5	17.7	60.0	27.5	12.5
	農林漁業	45	0.0▲	28.9	15.6	44.4	35.6	20.0
	商工サービス業	187	9.6	34.8	19.3	63.6	24.6	11.8
	常雇被用者	1,095	12.1	33.2	17.5	62.8	24.0▲	13.2▲
	公務員	123	12.2	39.0	20.3	71.5	21.1	7.3▲
	民間企業被用者	972	12.0	32.5	17.2	61.7	24.4▲	13.9▲
	小企業被用者	203	8.4	27.6	15.8	51.7	27.6	20.7
	中企業被用者	441	11.8	34.2	16.6	62.6	23.6▲	13.8
	大企業被用者	319	15.0	32.9	19.1	67.1	23.8	9.1▲
	非正規社員	112	6.3	22.3	22.3	50.9	33.9	15.2
無職	197	6.6	15.2▲	6.1▲	27.9▲	47.2	24.9	
本人年収	収入はない	105	5.7	15.2▲	6.7▲	27.6▲	35.2	37.1
	300万円未満	421	7.4▲	24.7▲	17.6	49.6▲	31.6	18.8
	300～500万円未満	433	12.5	31.9	16.9	61.2	25.4	13.4
	500～700万円未満	275	12.4	37.1	19.3	68.7	22.5▲	8.7▲
	700～1,000万円未満	198	15.2	38.4	20.2	73.7	21.7▲	4.5▲
	1,000万円以上	67	16.4	32.8	17.9	67.2	25.4	7.5
女性		2,249	10.0	24.9	16.0	50.9	31.7	17.4
本人職業	自営者	156	10.9	23.1	17.9	51.9	29.5	18.6
	農林漁業	23	8.7	21.7	21.7	52.2	21.7	26.1
	商工サービス業	115	10.4	24.3	17.4	52.2	30.4	17.4
	常雇被用者	631	14.1	25.4	16.3	55.8	30.0	14.3▲
	公務員	65	20.0	38.5	7.7	66.2	26.2	7.7▲
	民間企業被用者	566	13.4	23.9	17.3	54.6	30.4	15.0
	小企業被用者	121	11.6	25.6	18.2	55.4	28.1	16.5
	中企業被用者	312	13.5	23.4	18.6	55.4	28.8	15.7
	大企業被用者	123	16.3	24.4	12.2	52.8	37.4	9.8▲
	非正規社員	706	8.5	26.3	18.3	53.1	31.6	15.3
無職	677	7.4▲	24.2	13.3▲	44.9▲	35.6	19.5	
本人年収	収入はない	449	8.2	26.7	13.6	48.6	31.0	20.5
	100万円未満	563	7.3▲	26.6	17.1	51.0	30.6	18.5
	100～300万円未満	689	12.5	22.2▲	18.4	53.1	32.7	14.2▲
	300～500万円未満	217	13.4	30.9	15.2	59.4	31.3	9.2▲
	500万円以上	87	20.7	32.2	9.2	62.1	29.9	8.0▲

## (2) 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方

「一般生命保険料控除制度」、「介護医療保険料控除制度」、「個人年金保険料控除制度」が仮に縮小された場合、現在加入している生命保険についてどのように考えているのかを尋ねた。

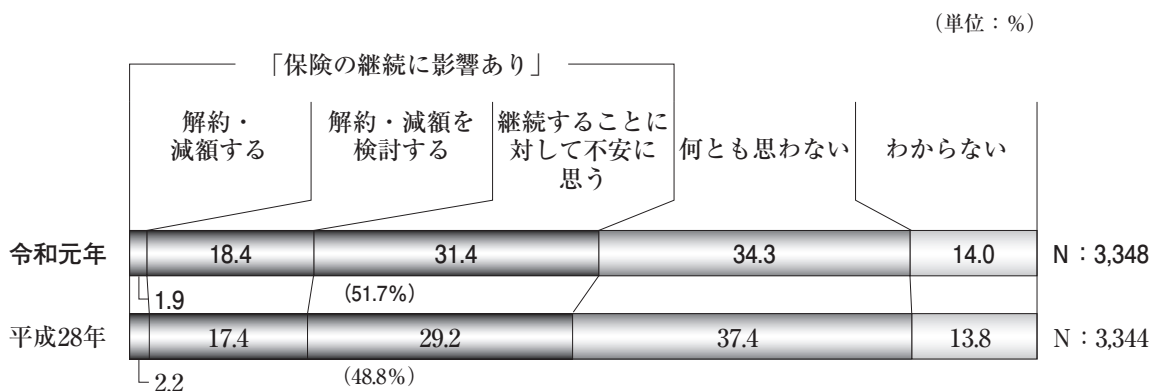
生命保険料控除制度などの公的支援が縮小された場合、現在加入している生命保険の継続（解約・減額の検討等）について、どのように考えますか。

- (ア) 解約・減額する
- (イ) 解約・減額を検討する
- (ウ) 継続することに対して不安に思う
- (エ) 何とも思わない
- わからない

その結果、「保険の継続に影響あり」は51.7%、「何とも思わない」は34.3%となっている。影響の内訳をみると、「継続することに対して不安に思う」が31.4%、「解約・減額を検討する」が18.4%、「解約・減額する」が1.9%となっている。

前回と比較すると、「保険の継続に影響あり」が2.9ポイント増加し、「何とも思わない」が3.1ポイント減少している。（図表補－12）

〈図表補－12〉 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方  
[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]



性別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性（53.7%）が女性（50.2%）に比べ3.5ポイント高くなっている。

性・年齢別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性40歳代、女性30歳代で高くなっている。（図表補－13）

〈図表補－13〉 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方〔性・年齢別〕

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

(単位：%)

	N	解約・減額する	検討する 解約・減額を	継続することに 対して不安に思う	保険の継続に 影響あり	何とも思わない	わからない
男 性	1,447	2.6	20.4	30.8	53.7	33.4	12.9
20歳代	122	2.5	27.0	27.0	56.6	25.4▲	18.0
30歳代	247	2.4	24.3	29.1	55.9	31.2	13.0
40歳代	387	3.1	21.4	36.4	61.0	30.2	8.8▲
50歳代	341	2.6	18.8	32.8	54.3	32.6	13.2
60歳代	341	2.1	15.8▲	25.5▲	43.4▲	43.1	13.5
女 性	1,901	1.4	16.9	31.9	50.2	35.0	14.8
20歳代	123	1.6	22.8	23.6▲	48.0	27.6	24.4
30歳代	322	0.6	25.2	38.5	64.3	22.7▲	13.0
40歳代	474	1.5	17.9	34.6	54.0	33.5	12.4
50歳代	457	1.1	15.3	32.8	49.2	38.7	12.0
60歳代	510	2.2	10.8▲	26.7▲	39.6▲	42.5	17.8

性・本人職業別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性では公務員、中企業被用者、大企業被用者で、女性では非正規社員でそれぞれ高くなっている。

性・本人年収別にみると、「保険の継続に影響あり」は男性の500～1,000万円未満の層、女性の100万円未満の層で高くなっている。(図表補-14)

〈図表補-14〉 生命保険料控除制度が縮小された場合の考え方〔性・本人職業別、性・本人年収別〕

[集計ベース：生命保険・個人年金保険加入者]

(単位：%)

		N	解約・減額する	解約・減額を検討する	継続することに 対して不安に 思う	保険の継続に 影響あり	何とも 思わない	わからない
男性		1,447	2.6	20.4	30.8	53.7	33.4	12.9
本人 職業	自営者	226	3.5	17.7	27.9	49.1	38.1	12.8
	農林漁業	35	0.0	14.3	20.0	34.3▲	40.0	25.7
	商工サービス業	161	4.3	19.9	29.8	54.0	36.0	9.9
	常雇被用者	970	2.7	22.9	32.8	58.4	29.9▲	11.8
	公務員	118	2.5	28.0	33.1	63.6	29.7	6.8▲
	民間企業被用者	852	2.7	22.2	32.7	57.6	29.9▲	12.4
	小企業被用者	168	1.2	16.1	28.0	45.2▲	32.7	22.0
	中企業被用者	383	2.3	22.7	35.5	60.6	27.9▲	11.5
	大企業被用者	296	3.7	24.7	32.1	60.5	31.1	8.4▲
	非正規社員 無職	81 131	2.5 0.8	19.8 9.2▲	30.9 21.4▲	53.1 31.3▲	38.3 50.4	8.6 18.3
本人 年収	収入はない	46	2.2	8.7▲	19.6	30.4▲	47.8	21.7
	300万円未満	287	3.8	18.1	27.5	49.5	35.5	15.0
	300～500万円未満	378	3.2	22.5	31.2	56.9	31.0	12.2
	500～700万円未満	262	1.1	24.4	36.6	62.2	27.9▲	9.9
	700～1,000万円未満	188	3.2	22.9	39.9	66.0	29.8	4.3▲
	1,000万円以上	67	1.5	17.9	37.3	56.7	37.3	6.0
女性		1,901	1.4	16.9	31.9	50.2	35.0	14.8
本人 職業	自営者	146	0.0	12.3	30.1	42.5	39.7	17.8
	農林漁業	22	0.0	0.0▲	50.0	50.0	27.3	22.7
	商工サービス業	107	0.0	15.0	25.2	40.2▲	42.1	17.8
	常雇被用者	535	1.7	19.1	30.1	50.8	35.3	13.8
	公務員	60	3.3	16.7	41.7	61.7	33.3	5.0▲
	民間企業被用者	475	1.5	19.4	28.6	49.5	35.6	14.9
	小企業被用者	105	4.8	17.1	31.4	53.3	33.3	13.3
	中企業被用者	255	0.4	21.6	27.8	49.8	34.9	15.3
	大企業被用者	109	0.9	16.5	27.5	45.0	40.4	14.7
	非正規社員 無職	623 554	1.9 1.1	17.7 14.8	36.0 29.8	55.5 45.7▲	31.3▲ 39.0	13.2 15.3
本人 年収	収入はない	356	0.8	18.8	28.7	48.3	35.7	16.0
	100万円未満	472	1.3	16.7	36.2	54.2	30.7▲	15.0
	100～300万円未満	588	2.2	16.0	34.9	53.1	34.5	12.4▲
	300～500万円未満	189	0.0	19.0	28.6	47.6	43.9	8.5▲
	500万円以上	81	0.0	24.7	29.6	54.3	37.0	8.6

